

Q どうしても受診してくれないときは？

A ● 受診へのためらいを上手にとる
本人が納得して受診するのがベストです。ためらいがある場合や自覚がない場合は、表現を工夫してみましょう。



HINT! 受診につながるヒント

- ①かかりつけ医から専門医の受診を勧めてもらおう。(物忘れエピソードを箇条書きにしてお渡しすると伝わりやすいでしょう)
- ②健康診断のように、そろそろ「物忘れも診てもらいましょう」と誘ってみる。
- ③家族から「お母さん(お父さん・お婆ちゃん等)が認知症になったらとても困る。お願い、私のために診てもらって」と気持ちを伝える。
- ④信頼おける人から助言「ある程度の年齢になったら物忘れも調べていた方がいいよ、一度病院に行ってみたら」と気軽に提案してみる。

認知症初期集中支援チームをご存知ですか？

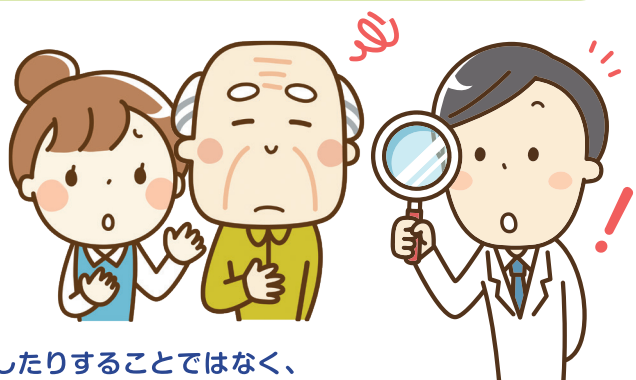
那覇市には認知症初期集中支援チームがあります。認知症の人や認知症の疑いのある人、その家族のもとに訪問して、認知症についての困りごとや心配事などの相談に対応するチームです。ひとりで抱え込まず、まずはお近くの地域包括支援センターなどにご相談ください。

Q セカンドオピニオンについて教えて

A セカンドオピニオンは担当医を替えたり、転院したりすることではなく、違う医療機関の医師に「意見」を求めることです

医師を替えることはリスクもあります。認知症の人は環境変化や新しいことが苦手です。せつかなじみ始めた医療機関や医師を変更し、新たに関係を築くのは本人にとって負担になる可能性があります。

認知症は、特に早期発見の診断が難しいという問題があります。



不安な点や納得がいかないことは診てもらっている医師に治療方針や不明な点など説明を求めても良いでしょう。

それでもセカンドオピニオンを選択する場合は、診てもらっている医師に紹介状を書いてもらい現在の検査や治療方針をご提供いただき、別の医療機関の医師に「意見」を求めます。(予約が必要です)

Q 認知症のご家族が帰ってこない時はどうするの？

お母さんが家のどこにもいない！
うーん…どうしよう…
とりあえず一人で探そうかな？



STOP! ちょっと待ってください!

まずは探す前に
警察へ届けましょう
ご本人の写真も持参しましょう。
また、当日の服装や特徴も
伝えられると良いですね。

警察が捜索
一斉メール等
たくさんの方に協力が得られ
探す目が多いことで
早く見つかる可能性が広がります。

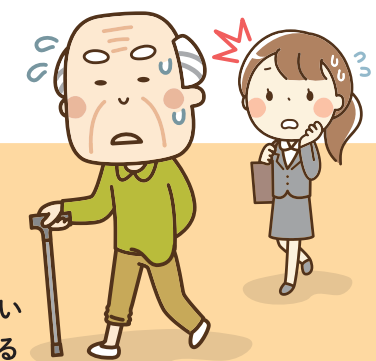
早い届けは
早い発見に
つながります

Q 認知症のような方を見かけた場合どうするの？

- A ● おどろかせないために正面から視線を合わせて声をかけましょう
● 「どちらへお出掛けですか？」などさり気ない会話から様子をうかがいます
● 道迷いのうたがいで「心配なので警察の方に来てもらいましょう」と伝えてみましょう

認知症かな？
の
判断目安

- 荷物を持っていない
- ウロウロ歩いている
- 洋服や身なりが整っていない
- 周囲に目もくれずひたすら歩いている など



道迷いに対してあらかじめの対応をお願いします

SOSリングを申請しましょう

SOSリングを登録することで、認知症により行方不明になる恐れのある方の情報を那覇市役所チャージャングリゅう課、警察署、那覇市地域包括支援センターで共有し、身元の早期発見につなげます。

申請の窓口は各那覇市地域包括支援センターです。詳しくはお問い合わせください。

これで安心だね
おばあちゃん

